

目 次

○地域貢献への取り組み	1
○金融再生法開示債権	4
○単体自己資本比率	4
○主要勘定の状況	4
○収益等の状況	5
○有価証券等時価情報	5

●金額は、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

【地域貢献への取り組み】

当会は、京都府を事業区域として、府内の JA 等が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展する「相互扶助」を共通の理念として運営されている農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に寄与する地域金融機関です。

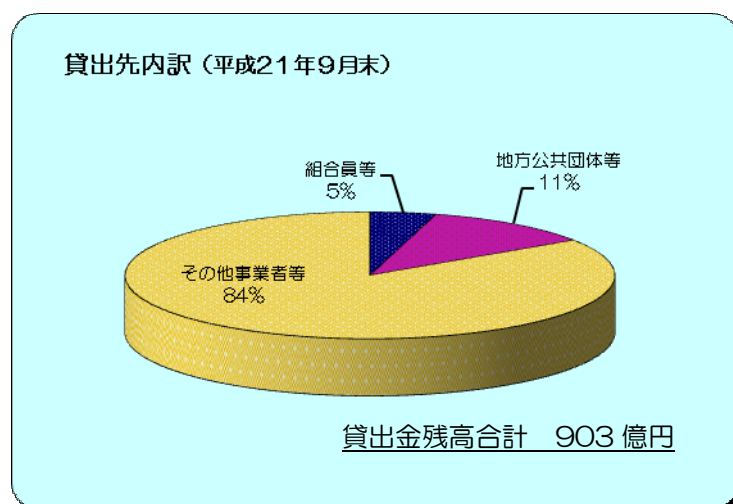
当会の資金は、その大半が府内の JA にお預けいただいた農家組合員および地域の皆さまの大切な財産である貯金を源泉としております。そして、その資金をもとに、協同組合活動を通じて、農業振興・地域経済の発展に貢献し、自然環境の保全と農業との関わり等を一般の皆さまにも広く理解していただくよう努めております。

●地域からの資金調達の状況

当会の平成 21 年 9 月末の貯金残高は 8,351 億円となっており、うち 8,065 億円は府内 JA よりお預かりしております。

また、組合員をはじめ地域の皆さまに安心して運用いただけるよう、目的に応じた各種商品や国債、投資信託等の各種金融商品の充実に努めております。

●地域への資金供給の状況



農業関連制度資金

（単位：百万円）

日本公庫資金	3,055
農業改良資金	235
就農支援資金	243

平成 21 年 9 月末

当会の平成 21 年 9 月末の貸出金残高は、903 億円となっております。

組合員をはじめ地域の皆さまからお預かりしている大切な資金は、農家組合員や農業に関連する企業、京都府内に事業所を有する企業ならびに地方公共団体等においてご利用いただいております。

また、府内 JA の幅広いネットワークを活用することにより、農業の担い手育成を金融面から支援するとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。

◆地域密着型金融への取り組み

1. 農山漁村等地域活性化のための融資をはじめとする支援等 府内JAと一体となって取り組んでいます。

①担い手支援について

京都府の農業資源を守る農業の担い手を支援するため、各JAに設置された担い手金融リーダーを中心に、担い手を金融面からサポートしております。

当会も各JAの担い手金融リーダーと連携を強化し、担い手に対し日本政策金融公庫の資金の利用を通じ、農業者の自主性と創意工夫による経営規模の拡大・改善を支援しています。

また、当会の独自資金として「担い手育成支援資金」も用意し、担い手の農業生産および農産物の加工・流通・販売等に関する運転資金・設備資金等の事業資金への対応も行っております。

今後も各JAとの連携を強化し、事業間の連携もすすめ、農業メインバンクとして担い手支援を進めてまいります。

②その他の支援について

新規就農者への就農支援資金による支援や、農業改良資金による新作物・新技術の導入へのチャレンジ支援等、京都府をはじめ関係機関と協調・連携し、活力ある京都府の農業の支援に努めています。

2. JAバンクアグリサポート事業

JAバンクとして日本の農業・農村に対してこれまで以上の支援を行うため、19年度より農林中金が主体となって「JAバンクアグリ・エコサポート基金」を設立し、全国で事業展開しております。内容としては「利子助成事業」、「食と地域の文化発信事業」、「JAバンク食農教育応援事業」「投資事業」の4つの事業があります。当会についても、農林中金と一体となって以下の活動を行っております。

①利子助成事業

JAが行う、担い手向けなどの一定の農業融資に対して、毎年利子の助成がJAバンクアグリ・エコサポート基金から行われております。

②JAバンク京都から府内の小学校へ教材本を贈呈

JAバンクでは全国的な取組みとして、農業振興に貢献するため「JAバンクアグリサポート事業」を展開しています。この活動の一環として、「農業と食」「農業と環境」「農業と経済」をテーマとする補助教材を制作しており、JAバンク京都では、府内の公立小学校425校の小学校5年生（約2万8千人）に、平成21年度版の教材本を贈呈し、食農教育の理解促進に努めております。

●文化的・社会的貢献に関する事項

◆文化的・社会的貢献に関する事項

○「少年野球教室」の開催

次代を担う子ども達の健全な育成と未来の夢を応援するため、「元阪神タイガース片岡篤史氏から学ぶ少年野球教室」を府内5会場で開催いたしました。

○京都サンガFCへの協賛

平成18年度より、京都で唯一のプロサッカーチーム「京都サンガFC」のオフィシャルスポンサーとなり、地域の皆さまとともに応援しています。

○JRA 京都競馬場大運動会への協賛

平成21年9月23日にJRA 京都競馬場で、実際に馬が走るレース場を一般の人間が競走する「第2回 JRA 京都競馬場大運動会」が開催され、地元の金融機関として協賛いたしました。

○年金相談会・住宅ローン相談会の開催

専門家による年金相談会および住宅ローン相談会を、府内JAの各店舗で開催いたしました。

◆利用者ネットワーク化への取り組み

○「年金友の会グラウンド・ゴルフ大会」の開催

府内JAで年金をお受け取りいただいている年金友の会の会員の皆さまの親睦と、健康増進を図ることを目的に、府内JAによるグラウンド・ゴルフ大会を開催いたしました。

◆情報提供

○会報誌の発行

団塊世代向け広報誌「いきいき倶楽部～輝～」を発刊し、団塊世代の方々へ魅力あるセカンドライフの提案を行っております。

【金融再生法開示債権（単体）】

（単位：百万円）

債権区分	平成21年3月末	平成21年9月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	442	343	△ 98
危険債権	841	1,071	230
要管理債権	-	-	-
正常債権	94,842	89,625	△ 5,216
合計	96,126	91,040	△ 5,085

注 平成21年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更する方法により算出しています。

【単体自己資本比率】

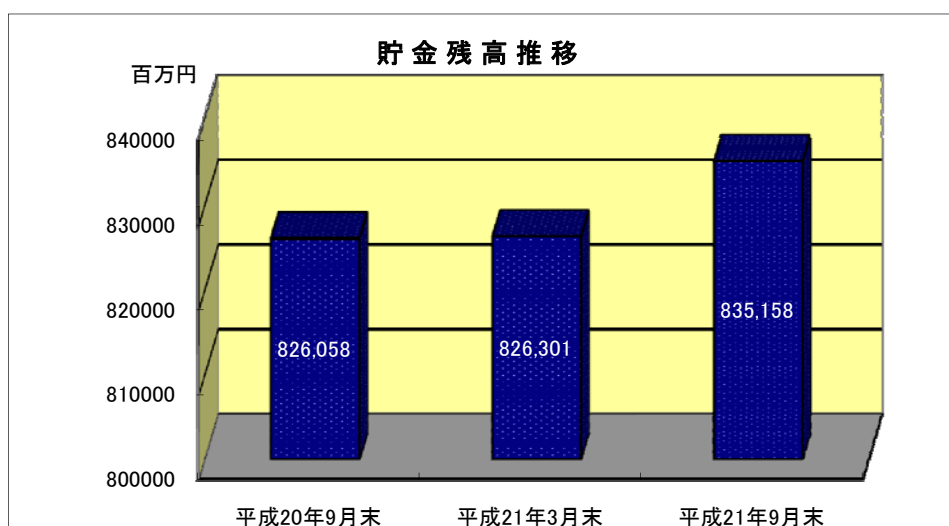
平成21年3月末	平成21年9月末
22.75%	23.07%

注. 金融庁・農林水産省告示第2号農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しております。

【主要勘定の状況】

（単位：百万円）

	平成20年9月末	平成21年3月末	平成21年9月末
貯金	826,058	826,301	835,158
貸出金	91,177	95,423	90,352
預け金	465,452	454,385	467,857
有価証券	229,252	240,302	242,068



【収益等の状況】

(単位：百万円)

	平成19年9月末	平成20年9月末	平成21年9月末
経常収益	6,337	6,890	6,277
経常利益	1,466	380	790
当期剰余金	1,075	259	472

【有価証券等時価情報】

○有価証券

(単位：百万円)

区分	平成21年3月末			平成21年9月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	54,705	54,692	△ 12	56,836	57,838	1,001
その他	190,677	185,596	△ 5,081	184,726	185,231	504
合計	245,383	240,289	△ 5,093	241,563	243,069	1,506

注 平成21年9月末有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

○金銭の信託

(単位：百万円)

区分	平成21年3月末			平成21年9月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
運用目的	2,963	2,963	-	2,963	2,935	△ 27
満期保有目的	40,000	40,866	866	43,000	44,592	1,592
その他	928	669	△ 258	928	716	△ 211
合計	43,891	44,499	608	46,891	48,244	1,353

注 平成21年9月末金銭の信託の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

運用目的金銭の信託については取得価額を、満期保有目的金銭の信託またはその他目的金銭の信託については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。